



2019年12月16日

各位

会社名 株式会社フリークアウト・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 Global CEO 本田 謙  
(コード番号：6094 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 C F O 永井 秀輔  
(TEL. 03-6721-1740)

## 子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ

当社では、2019年12月16日の取締役会において、当社の連結子会社である Gardia 株式会社(以下「Gardia」といいます。)の株式を伊藤忠商事株式会社(以下「伊藤忠」といいます。)に譲渡することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式譲渡の理由

当社は「人に人らしい仕事を。」をコーポレートビジョンに掲げ、当社グループの技術資産であるデータ解析基盤、機械学習エンジンをベースに、Ad Tech、Fin Tech、HR Tech 等の各領域においてグローバルに事業活動を行っております。

その中で Gardia は、主として、①リスク保証サービス(飲食店などを無断キャンセルのリスクから守る No Show 保証など)、②当社の最重要投資先である株式会社カムが提供するバンドルカード(Visa のプリペイドカード)などに対して保証付き後払い決済を行うペイメントサービスを提供してまいりました。

当社は、今後の Gardia の成長のためには、①リスク保証サービスを前後から支えるプラットフォーム及び損害保険会社との連携をより強固にすること、②ペイメントサービスの基盤となる豊富な資金力が不可欠と考えております。

この点、伊藤忠商事は日本のトップ商社としてグローバルで極めて広範な事業活動を展開しており、①プラットフォーム及び損害保険会社との強固な関係性、②豊富な資金力のいずれをも有しており、かつ、2018年12月17日付開示の「伊藤忠商事株式会社との資本業務提携、第三者割当増資による新株式の発行及び主要株主の異動に関するお知らせ」のとおり、当社とは資本業務提携に基づく強固な信頼関係を築いております。

以上を鑑みて当社としては、保有する Gardia の株式の過半数を伊藤忠に譲渡し、伊藤忠の主導下において Gardia を共同経営体制に移行することが、当社グループ及び Gardia いずれの成長にとっても望ましいと判断し、この度の株式譲渡を決定することにいたしました。

## 2. 異動する子会社の概要

(1)名 称	Gardia 株式会社	
(2)所 在 地	東京都港区六本木六丁目3番1号	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 小山 裕	
(4)事 業 内 容	FinTech/RetailTech 領域に関する保証事業 その他サービス領域に関する保証事業	
(5)資 本 金	15,000 万円	
(6)設 立 年 月 日	2017年10月2日	
(7)大株主及び持株比率	株式会社フリークアウト・ホールディングス 25,000 株(100%)	
(8)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の株式を100%所有しております。
	人的関係	当社より取締役1名が当該会社の役員を務めております。 また、当社より当該会社に従業員1名が代表取締役として出向しております。 そして、当社より当該会社に従業員5名が従業員として出向しております。
	取引関係	当社は当該会社に対して立替金等の資金取引及び運転資金の貸付を行っております。
	関連当事者への該当状況	当社の子会社に該当します。
(9)当該会社の最近2年間の財政状態及び経営成績		
決 算 期	2018年9月期	2019年9月期
純 資 産	27 百万円	147 百万円
総 資 産	1,574 百万円	4,215 百万円
1 株 あ た り 純 資 産	5,400 円	29,400 円
売 上 高	97 百万円	1,050 百万円
営 業 利 益	△12 百万円	184 百万円
経 常 利 益	△22 百万円	178 百万円
当 期 純 利 益	△22 百万円	120 百万円
1 株 あ た り 当 期 純 利 益	△4,528.53 円	24,018.43 円
1 株 あ た り 配 当 金	0 円	0 円

## 3. 譲渡先の概要(2019年9月30日現在。特記しているものを除く。)

(1)名 称	伊藤忠商事株式会社
(2)所 在 地	大阪市北区梅田三丁目1番3号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長COO 鈴木 善久
(4)事 業 内 容	総合商社
(5)資 本 金	253,448 百万円
(6)設 立 年 月 日	1949年12月1日

(7) 大株主及び持株比率 (2019年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7.42%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5.26%	
	CPWORLDWIDEINVESTMENTCOMPANYLIMITED (常任代理人：株式会社みずほ銀行決済営業部)	4.25%	
	日本生命保険相互会社	2.28%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	2.19%	
	株式会社みずほ銀行	2.09%	
	SSBTCCLIENTOMNIBUSACCOUNT (常任代理人：香港上海銀行東京支店カスタディ業務部)	1.90%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	1.85%	
	ジェーピーモルガンチェースバンク385151 (常任代理人：株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.59%	
	朝日生命保険相互会社	1.57%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	損害保険会社の代理店として当該会社との保険契約を仲介しております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (国際会計基準)			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
資 本 合 計	2,662,811 百万円	2,984,351 百万円	3,690,116 百万円
資 産 合 計	8,122,032 百万円	8,663,937 百万円	10,098,703 百万円
1株当たり株主資本	1,532.56 円	1,722.06 円	1,930.47 円
収 益	4,838,464 百万円	5,510,059 百万円	11,600,485 百万円
当社株主に帰属する当期純利益	352,221 百万円	400,333 百万円	500,523 百万円
基本的1株当たり 当社株主に帰属する当期純利益	223.67 円	257.94 円	324.07 円

#### 4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式数の状況

(1) 譲渡前の所有株式数	25,000 株 (議決権の数：25,000 個) (議決権所有割合：100.0%)
(2) 譲 渡 株 式 数	22,500 株 (議決権の数：22,500 個) (議決権所有割合：90.0%)
(3) 譲 渡 価 額	2 億円

(4) 譲渡後の所有株式数	2,500 株 (議決権の数：2,500 個) (所有割合：10.0%)
---------------	--

## 5. 今後の日程

- (1) 取締役会決議日：2019 年 12 月 16 日
- (2) 契約締結日：2019 年 12 月 17 日(予定)
- (3) 株式譲渡実行日：2019 年 12 月 17 日(予定)

## 6. 今後の見通し

当該連結子会社の異動(株式譲渡)に伴う 2020 年 9 月期の決算に与える影響については、単体で 0.3 億円、連結で 0.2 億円を特別損失として計上する予定であります。

(参考) 当期業績予想 (2019 年 11 月 14 日公表分) 及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	EBITDA	親会社株主に 帰属する当期 純利益
当期連結業績予想 (2020 年 9 月期)	百万円 27,000	百万円 200	百万円 200	百万円 500	百万円 —
前期連結実績 (2019 年 9 月期)	21,709	△1,270	△1,497	△491	△3,512

※現時点では 2020 年 9 月期の業績に影響を与える未確定な要素が多いため、親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値については非開示としております。

以上